

お西さん

2023
令和5年

3-4



大沼公園

お晨朝(朝のお参り) 開始時間変更のお知らせ

3月から11月までお晨朝の開始時間が
午前6時30分からになります。



「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>



令和5年 春季彼岸会

台町彼岸会

(常和台)

3月19日(日)

・午前11時より

本院彼岸会

3月19日(日)～

21日(火)

・晨朝 午前6時30分より
・速夜 午後1時30分より

お参りの際は、手洗い・マスク着用等の新型コロナウイルス感染症対策をお取りいただきたい上、ご参拝ください。

納骨堂

・読経受付時間

・18日(土)～22日(水)

午前9時～午後5時

・23日(木)・24日(金)

午後1時～5時

※19日～21日につきましては、本堂にて法要があるため、午後1時より2時半まで読経受付をお休みさせていただきます。どうぞ本堂にてご参拝ください。

台町墓地

・読経受付時間

・18日(土)～22日(水)

午前9時～午後5時

・23日(木)・24日(金)

午後1時～5時

■お供物についてのごお願い

お供物は仏様からのおさがりとして、読経(お参り)を終えられましたら、必ずお持ち帰りください。ようお願い致します。どうぞみなさんでお返し上がりください。

彼岸会 ご講師紹介



3月19日(日)
～21日(火)

北海道教区 函館組
誓願寺住職

上野 顕至師

3月のお彼岸にてご縁をいただくことになりました。函館組・誓願寺の上野顕至と申します。

この度、御本山では「親鸞聖人850年・立教開宗800年慶讃法要」が令和5年3月29日より5月21日まで5期にわたり厳修いたされま

す。この節目となるご法縁を迎える中、函館別院様へ出講のご縁となります。この度は「他力の救い」をテーマとしてお取次ぎさせていただきたいと思っております。

風には色も形もありません。ですから直接風の姿を私は目で見る事は出来ません。しかし風に揺れる木の枝の姿(ご縁)を見ることにより私は初めて風の姿を見る事が出来ます。

「お念仏申しませう」とよく申します。私が私の口でお念仏を称えていますから、私が称えたお念仏ではありますが、その私が称えているお念仏には阿弥陀如来の「我に任せよ」と言う呼び声と願いが込められています。期間中、限られた時間ではありますが共に聴聞し、阿弥陀如来の「我に任せよ」と言う呼び声と願いをお味わいさせていたいただきたいと思っております。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

3月常例法座 ◆とき 3月12日(日)～15日(水)



多田 大樹師

本願寺派布教使
大阪教区 石川南組
専光寺

皆様こんにちは。つい先日新しい一年が始まったばかりですが、もうすぐ三月の便りが届く時節になりました。まだまだ寒い日が続きコロナ禍も予断を許しません、

三月の函館別院様の常例法座のご縁を頂きました大阪教区・石川南組・専光寺の多田大樹です。

二度目のご縁となりますが、今回は私が大阪を離れ安芸教区(呉市)で三十年に渡り法務を勤めさせて頂いてきました。お寺のご住職が常日頃のご法話の中で、浄土真宗門徒の心得として

- 一. 朝夕礼拝 二. 聞法精進 三. 修報恩講
- 四. 遠離迷信 五. 修報謝行の五つを取り上げられておられました。

今回の法座ではこの五つを柱として、親鸞聖人が私達に示された還るべき方角づけについてお味わいをさせて頂いていただきます。

今から皆様にお会い出来ます事楽しみにしております。「かへるべき里親ありと しる智慧は

み名を聞く身の幸にこそあれ」

足利 浄圓師

合掌

※16日(木)は職員法話

4月常例法座

4月常例法座につきましては、「宗祖親鸞御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」へ当別院からも団体参拝の予定があり、常例法座との日程が重なるため4月の常例法座は休座とさせていただきます。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況に依り、休座となる場合もございます。詳しくは西別院までお問い合わせください。

祥月永代経法要へお参りください

函館別院では毎日午後1時30分より本堂にて、これまでに永代経懇志をご進納していただいた方々を対象とした、「祥月永代経法要」をお勤めしています。お勤め中の表白(表敬告白文)においては、その日にご命日(祥月)を迎えられた故人のお名前(法名・俗名)を、読み上げさせていただきます。

永代経法要とは、門信徒の方々のご懇念によつてご本山やお寺が護持され、お念仏のみ教えが永代に受け継がれていく法要です。それは、いのちを恵まれた私たちが法要をご縁として、仏恩報謝のこころをあらわすことでもあります。その心はやがて子や孫に受け継がれ、み教えを聞き広めるご縁となります。どうぞこの祥月永代経をご縁として、み教えの相続を慶ばせていただきますように。

また、新規で永代経懇志をご進納希望のお方は、どうぞ別院までお問い合わせください。

◆場所: 函館別院本堂

◆時間: 午後1時30分

※当日の諸行事等により法要場所が変更になる場合、その他法要と併修される場合がございます。本堂入口正面の案内板をご確認くださいませ。

函館別院 ☎ 23-0647

令和五年度 本願寺函館別院年間法要・行事予定

5月	21日	降誕会 (初参式・よろこびの集い)
6月	3日	納骨堂永代経
	25日	先師会
7月	1～9日	門信徒宅お盆参り
		盆踊り
8月	5日	初盆法要
	14日	盂蘭盆会、本院総追悼法要
9月	20日	秋季彼岸会 (台町)、台町墓地総追悼法要
	21～23日	秋季彼岸会 (本院)
10月	13～16日	宗祖親鸞聖人報恩講 (よろこびの広場)
12月	31日	除夜会
1月	1日	元旦会
	2～10日	門信徒宅年始参り
	14～16日	御祥月法要
3月	19日	春季彼岸会 (台町)
	19～21日	春季彼岸会 (本院)

常例法座

毎月12日～16日 13:30より

※7月(お盆のため)・10月(報恩講のため)は休座

※なお、予定のため今後日時の変更を行う場合があります。その際は【お西さん】等にてお知らせいたします。ご理解の程よろしくお祈いします。

2023年に京都の本山にて
親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年の法要が行われます



親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要
立教開宗800年

法要期日

2023(令和5)年 第3期 4月24日(月)～4月29日(土)
第1期 3月29日(水)～4月 3日(月) 第4期 5月 6日(土)～5月11日(木)
第2期 4月10日(月)～4月15日(土) 第5期 5月16日(火)～5月21日(日)

法要の時間・午前の座/午前10時・午後の座/午後2時 なお、5月18日から21日については、1日1座(午前)です。

毎月16日は **Shinran's Day**
親鸞聖人の御命日です ご参拝ください

浄土真宗本願寺派
龍谷山 本願寺

【納骨壇のご案内】

季節を問わず雨の日でも雪の日でもお参りできます。

記念納骨壇 (本堂2階)

19基 令和5年2月現在

- 形状 独立タイプ
- 寸法 高さ235×幅95×奥行65cm
- 仏具
・御本尊絵像・親鸞聖人絵像
・蓮如上人絵像・花立
・電気式輪灯・電気式ローソク
・電気式香炉・リンー式
- 御骨収納数 16体
- 懇志額 300万円



お持ちの納骨壇から
記念納骨壇へ変更の方へ

記念納骨壇(300万円)から、現在お持ちの納骨壇(懇志額)を差引いた金額で変更いただけます。

例: 記念納骨壇(300万円) - 普通壇(100万円) = 200万円

第三種型区画 (三壇家用)

上段、中斷、下段の三壇家でお使いいただくものです。

◆懇志額

●三段式A
〈下段〉… **20万円**

※三段式Aは未使用。

●三段式
〈中段〉… **30万円**

〈下段〉… **20万円**

※三段式は過去に使用歴のあるものとなります。



- 屋根付寸法
高さ 225×幅 40×奥行 50cm
- 仏具
・御名号・花立・高月一對
・電気リントウ(自動スイッチ式)
・電気式ローソク・電気式香炉、
・リンー式 がつきます。

※なお上段を始め、こちらに記載のない三段式の各段は現在全てご使用中となっております。また、上記に記載してある各段も残りご使用いただける数が僅かな段もありますので、ご検討されている方はお早めにご見学・ご希望等の旨をご連絡ください。

※写真と実物見本とは形状及び色調が多少異なります。

その他ご希望に応じて、さまざまな区画の納骨壇を用意しております。
お問い合わせ・ご質問等は ☎ 0138-23-0647まで

新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)

南無阿彌陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声
私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ

「そのまま救う」が 弥陀のよび声
ありがとう といたいて

この愚身をまかす このままで
救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念仏

これもひとえに
宗祖親鸞聖人と

法灯を伝承された 歴代宗主の
尊いお導きに よるものです

み教えを依りどころに生きる者 となり

少しずつ 執われの心を 離れます
生かされていることに 感謝して

むさぼり いかりに 流されず
穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合い
日々に 精一杯 つとめます

「領解文」とは、本願寺第八代宗主蓮如上人が、仏様のみ教えを聞いてご自身が受け止められたそのお心(領解)を、当時の人々に分かりやすい様簡潔に表出しくださったお言葉を言います。しかし時代が移りゆくにつれ、言葉使いや表現・時代背景などの変化により現代の私たちにとって分かりやすいという感覚からは遠のいてきたかのようにも思えます。

そこで令和5年1月16日宗祖親鸞聖人の御命日法要にて、ご門主様は私たちが浄土真宗のみ教えを正しくいただける様(領解)、蓮如上人がお示しくくださった「領解文」のお心を受け継ぎながらも、現代の私たちに分かりやすいお言葉でもって新たに【新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)】をお示しく下さいました。皆様におかれましては、毎日のお勤めや集いの際にご唱和いただき、益々お領解を深め念仏申す日暮らしを過ごしていただければと思います。

教化団体だより 3・4月

「新型コロナウイルス感染症」感染予防のため、当面の間全教化団体の活動を自粛し、その後の状況に応じて活動を再開いたします。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

家族葬向け小規模ホール

セレモニーハウス 桐花

施設のご紹介

函館駅前
5号線沿い

- ◆ 函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆ 30～60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆ エレベーター完備。
- ◆ 病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆ 少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

年中無休
24時間
体制

お問い合わせ・申し込み

有限会社 小田桐葬儀社

TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えで質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ち申し上げます。



(株) 大師堂佛壇店
函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

お悔やみ
申し上げます。



令和五年二月十六日現在

永代経懸志
ありがとうございます。



令和五年二月十六日現在

テレフォン法話順番表



0138-271-2424
24時間お好きなときにご予約ください

- 3月 5日(日)→3月11日(土)… 稲 岡(副)
- 3月 12日(日)→3月18日(土)… 島
- 3月 19日(日)→3月25日(土)… 3月常例講師
- 3月 26日(日)→4月 1日(土)… 春季彼岸会講師
- 4月 2日(日)→4月 8日(土)… 武 澤
- 4月 9日(日)→4月15日(土)… 佐々木
- 4月 16日(日)→4月22日(土)… 4月常例講師
- 4月 23日(日)→4月29日(土)… 渡 邊
- 4月 30日(日)→5月 6日(土)… 野 川

※3月、4月の常例布教は休座になる可能性があります。



ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

岬端を 叩く涛音 磯菜摘む
宝来町 笠原 玲子

鬼たいじ 凱旋の証

童謡メドレーで
声を揃えて 止むことを知らず
江差町 林 のり代

寒明けて 夫三回忌の 香灯し
山の手 瀧 みゑ

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

お通夜・お葬儀をお寺で



西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄



0138)231-0647

ホームページと広告印刷物のデザイン
ドローン空撮やっています。



彩紋

〒041-0801 函館市桔梗町379-26
Tel 0138・46・6100
Fax 0138・46・6200
mail: info@sainet.co.jp
https://www.sainet.co.jp

お墓を建てる方 当社オリジナル商品 (実用新案登録 第3121647号) 必見 簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!!蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。



- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水処理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、
なんでもご相談下さい。

株式会社 昭和石材 函館市亀田町22-13
TEL(0138)41-9422

「食育」の一年 ふりかえり

「野菜作り計画」が始まってから毎日大切に水やりや野菜の観察をしていたふじ組さん。育てていく中で「葉っぱがしわしわになっている」「茎の色が紫色に変わっちゃった!」と発見したことを観察日記に記していきました。また、強い風でプランターが倒れてしまったりカラスにトマトを食べられてしまったりとハプニングもありました。その都度子ども達と解決策を考え話し合いを繰り返し、大切に野菜を育てていきました!

野菜の実がなりどんどん大きくなっていく野菜たち。「一体何cmなんだろう?」とメジャーを使って野菜の長さを測ったり、「オクラの実は上に向かって生える!」「きゅうりを収穫したら切り口から水が出てきた!」とどんどん発見が増えていきます! 収穫後は、みんなで美味しく頂きました。

これまでの過程を振り返ると、たくさんの発見があったことに気づいた子ども達。振り返ることで、新たな発見や他の人にも活動を知らせたいという思いが生まれました。そこで「大きな紙にまとめて、みんなに教えよう!」と、模造紙にこれまでの発見をまとめることにしました。

子ども達でまとめる内容や役割分担を話し合い、みんなで協力して製作していきました。そして完成したまとめと共に、誕生会でのお楽しみ・保育参観にて保護者の方へ「野菜の発見」を発表しました。自分たちの発見や思いをたくさんの人に伝えることができ、自信がついたりやりとげたことの達成感を味わうことができました!

更に、生活発表会では野菜作りでのエピソードから得た「命の大切さ」について、子ども達と共に劇を作り上げ発表しました!

現在は、卒園製作としてこれまでの食育活動を子どもたちと冊子にまとめている最中です。この一年の経験が、大切な宝物になることを願っています。

年長担任 加藤 栞

